令和６年度 第３回公共施設マネジメントワークショップ@小金原

みんなのアイデアで小金原をよりよいまちに
～まちづくりと公共施設の観点から小金原の未来を一緒に考えよう～

■開催日時：令和７年２月２４日（月・祝）
　　１３時００分～１５時２０分

■会　場　：小金原市民センター２階 ホール

■出席者　：２０名

■プログラム：

1 開会あいさつ
2 趣旨説明・グループワークの内容説明
3 グループワーク
　ラウンド①
　ラウンド②
　ラウンド③
　ワールドカフェ方式で参加者の組合せを変えながら、３つのテーマについて意見交換を行いました。
4 全体発表
5 感想・閉会

松戸市や小金原地域の状況等（ワークショップ配布資料より抜粋）

松戸市や小金原地域の状況等　【資料２】

１．これまでのおさらい

■松戸市（小金原地域）で想定される課題

- 人口減少
- 公共施設の老朽化・一斉更新
- 少子高齢化
- 財政上の制約

1

２．小金原地域での取組

前々回

●令和６年７月２０日開催　令和６年度 第１回公共施設マネジメントワークショップ@小金原

令和５年度実施のワークショップの結果を踏まえ、**小金原市民センターの導入機能・規模や配置イメージ、小金原市民センターの再整備手法について検討**しました。

前回

●令和６年９月２８日開催　令和６年度 第２回公共施設マネジメントワークショップ@小金原

小金原地域と学校のあり方を考えることを目的として、**小金原地域の学校に期待する役割、小金原地域の学校における具体的な活動イメージを検討**しました。

今回

●令和７年２月２４日開催　令和６年度 第３回公共施設マネジメントワークショップ@小金原

みんなのアイデアで小金原をよりよいまちに
～まちづくりと公共施設の観点から小金原の未来を一緒に考えよう～

8

小金原地区会まちづくり部について

まちづくり部は、平成29年度小金原連合町会（現小金原地区会）総会にて発足しました。

目的は単独町会では解決できない、あるいは小金原全体に関わる課題等に積極的にかかわり、解決策等を考えることにあります。

小金原にお住いの方で町会・自治会に加入されている方であればどなたでもご参加いただけます。また、小金原の事業者の方にも積極的にご参加願っております。

9

小金原ビジョンブック　（今後取りまとめ予定）

目的：小金原地域に関係する人たちが描くまちの将来像を共有

これまでのワークショップ等で出た皆様のご意見を踏まえ

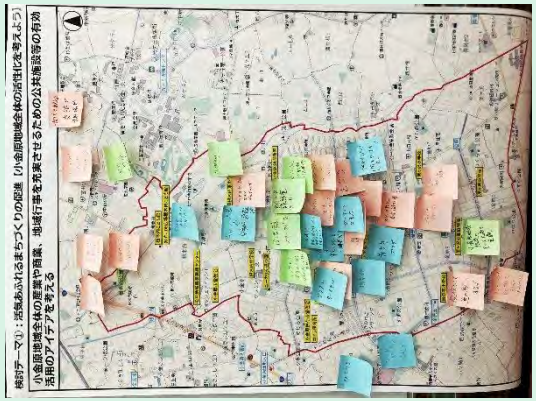
取り組みの柱
① 活気あふれるまちづくりの促進
② ずっと住み続けられる街の促進
③ 地域でつくるこれからの小金原

10

グループワークの検討結果・全体発表の概要（テーマ①）

テーマ①：活気あふれるまちづくりの促進【小金原地域全体の活性化を考えよう】

小金原地域全体の産業や商業、地域行事を充実させるための公共施設等の有効活用のアイデアについて、意見交換を行いました。

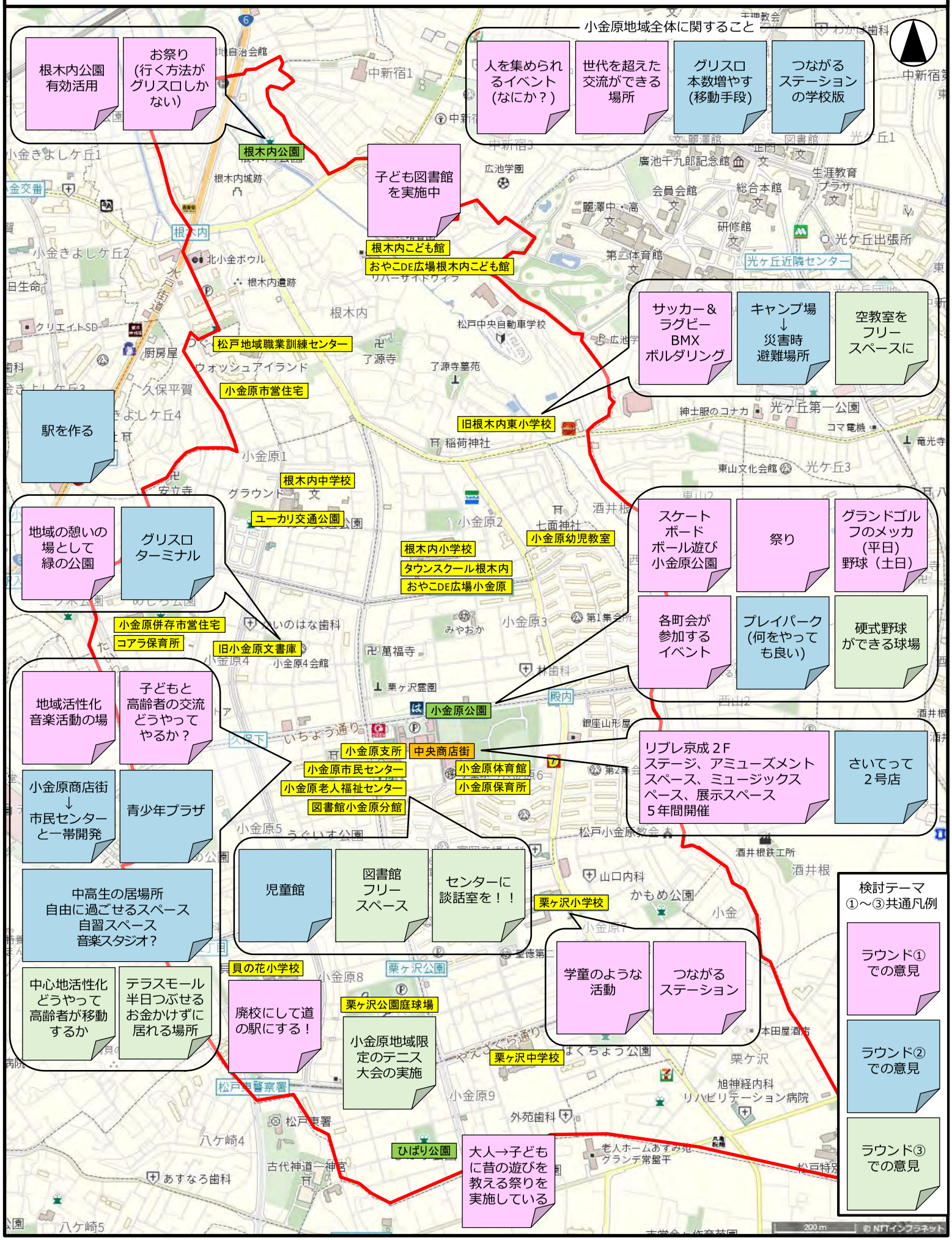


主な意見

- 小金原地域の中心エリア（小金原市民センターや小金原公園等）に、子どもから高齢者までが、自由に過ごせるスペース（プレイパーク、自習室、フリースペース、談話室や音楽スタジオ等）の整備を望む意見が多く挙げられました。
- 地域のお祭り、昔の遊び体験、音楽やスポーツ等の文化的な活動を通して、多世代の交流が生まれるような施設・機能やイベントを望む意見が多く挙げられました。
- 課題としては、小学生や高齢者の移動手段が限られていること、イベントを実施する際の担い手がいないことに関する意見等が挙げられました。
- その他の意見として、小金原地域の中心エリアにグリーンスローモビリティのターミナルや広い駐車場の整備を望む意見、また、まつどDEつながるステーションの取組を小金原地域内の公共施設に拡大していくことを望む意見等が挙げられました。

検討テーマ①：活気あふれるまちづくりの促進【小金原地域全体の活性化を考えよう】

小金原地域全体の産業や商業、地域行事を充実させるための公共施設等の有効活用のアイデアを考える



グループワークの検討結果・全体発表の概要（テーマ②）

テーマ②：ずっと住み続けられる街の促進【小金原地域の中心エリアの活性化を考えよう】

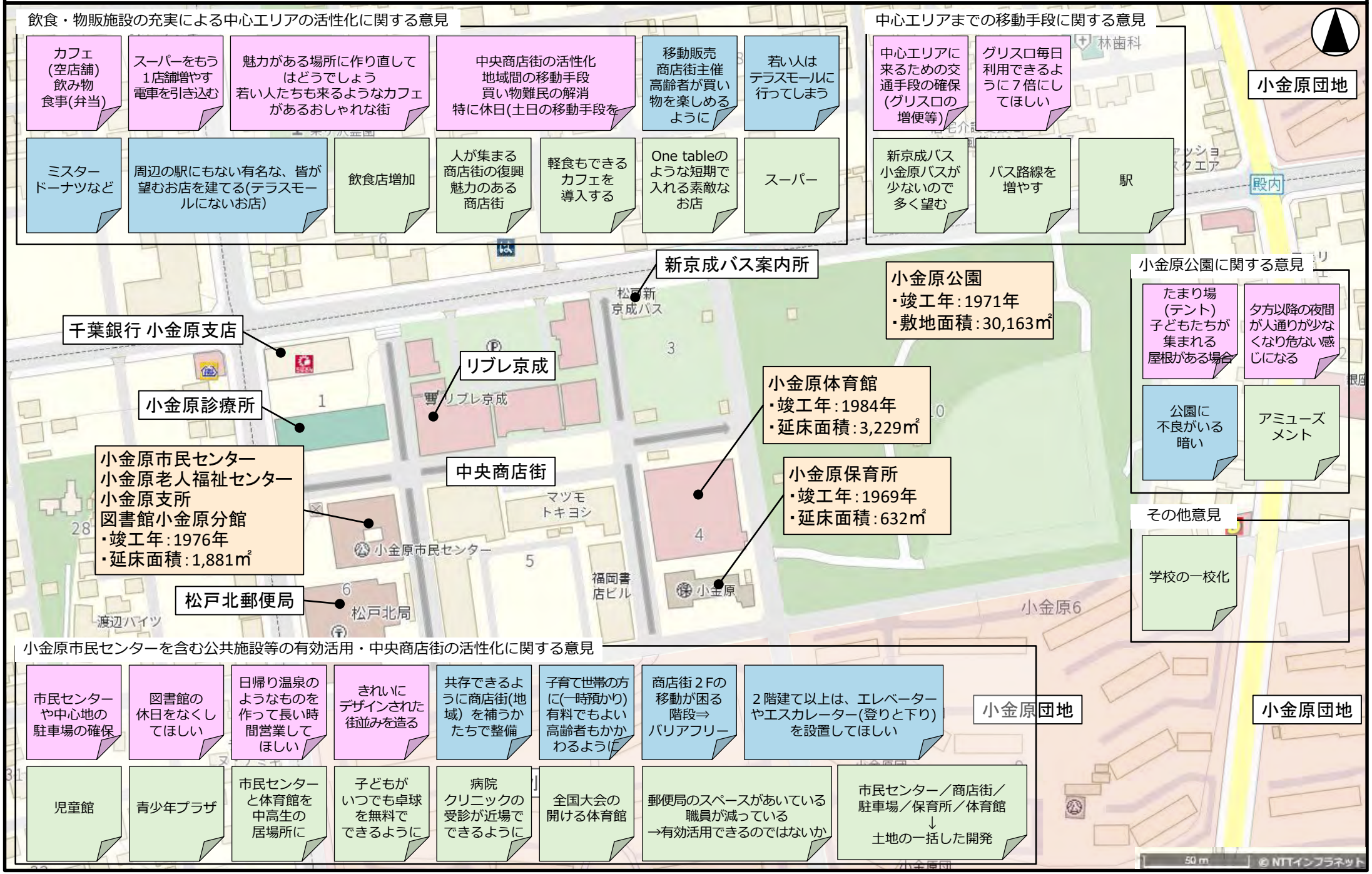
小金原地域の中心エリアの活性化や小金原市民センター等の公共施設の有効活用のアイデアについて、意見交換を行いました。

主な意見

- 公共施設（小金原市民センター、小金原保育所、小金原体育館や小金原公園）と周辺商業施設が一体となった再整備を行い、小金原地域の中心エリアの活性化や魅力向上に繋がる施設や機能の導入を望む意見が多く挙げられました。
- 具体的には、カフェ等の飲食機能、東松戸の青少年プラザのような中高生の居場所、保育所や児童館のような子育て支援に関する機能、現在の小金原市民センターの駐車場よりも広い駐車場を望む意見が多く挙げられました。
- その他の意見として、小金原地域の中心エリアまでの移動手段の確保のため、グリーンスローモビリティの運行範囲や本数の拡充を望む意見、公共施設のバリアフリー化を望む意見や、大規模な大会を開催できるような体育館への再整備を望む意見等が挙げられました。

検討テーマ②：ずっと住み続けられる街の促進【小金原地域の中心エリアの活性化を考えよう】

小金原地域の中心エリアの活性化や小金原市民センター等の公共施設の有効活用のアイデアを考える



飲食・物販施設の充実による中心エリアの活性化に関する意見

- カフェ(空店舗)飲み物食事(弁当)
- スーパーをもう1店舗増やす電車を引き込む
- 魅力がある場所に作り直してはどうでしょう若い人たちも来るようなカフェがあるおしゃれな街
- 中央商店街の活性化地域間の移動手段買い物難民の解消特に休日(土日の移動手段を
- 移動販売商店街主催高齢者が買い物を楽しめるように
- 若い人はテラスモールに行ってしまう
- ミスタードーナツなど
- 周辺の駅にもない有名な、皆が望むお店を建てる(テラスモールにないお店)
- 飲食店増加
- 人が集まる商店街の復興魅力のある商店街
- 軽食もできるカフェを導入する
- One tableのような短期で入れる素敵なお店
- スーパー

中心エリアまでの移動手段に関する意見

- 中心エリアに来るための交通手段の確保(グリスロの増便等)
- グリスロ毎日利用できるように7倍にしてほしい
- 新京成バス小金原バスが少ないので多く望む
- バス路線を増やす
- 駅

小金原公園に関する意見

- たまり場(テント)子どもたちが集まれる屋根がある場合
- 夕方以降の夜間が人通りが少なくなり危ない感じになる
- 公園に不良がいる暗い
- アミューズメント

その他意見

- 学校の一校化

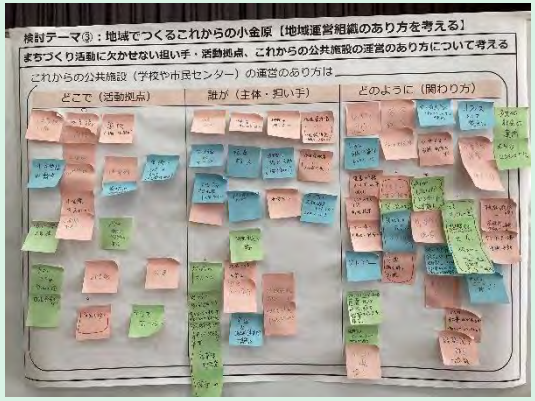
小金原市民センターを含む公共施設等の有効活用・中央商店街の活性化に関する意見

- 市民センターや中心地の駐車場の確保
- 図書館の休日をなくしてほしい
- 日帰り温泉のようなものを作って長い時間営業してほしい
- きれいにデザインされた街並みを造る
- 共存できるように商店街(地域）を補うかたちで整備
- 子育て世帯の方に(一時預かり)有料でもよい高齢者もかかわるように
- 商店街2Fの移動が困る階段⇒バリアフリー
- 2階建て以上は、エレベーターやエスカレーター(登りと下り)を設置してほしい
- 児童館
- 青少年プラザ
- 市民センターと体育館を中高生の居場所に
- 子どもがいつでも卓球を無料でできるように
- 病院クリニックの受診が近場でできるように
- 全国大会の開ける体育館
- 郵便局のスペースがあいている職員が減っている→有効活用できるのではないか
- 市民センター／商店街／駐車場／保育所／体育館↓土地の一括した開発

グループワークの検討結果・全体発表の概要（テーマ③）

テーマ③：地域でつくるこれからの小金原【地域運営組織のあり方を考えよう】

まちづくり活動に欠かせない担い手・活動拠点、これからの公共施設の運営のあり方について、意見交換を行いました。



主な意見

- これからの公共施設の運営のあり方について、学校や小金原市民センター等の市民に身近な公共施設で、地域住民（高校生から高齢者まで）やボランティアが主体となって、子どもの遊び相手、生活や勉強のサポートをするような関わり方に関する意見が多く挙げられました。
- その他の意見として、図書館や公園、学校の空き教室等の公共施設の有効活用（貸し会議室やアトリエ等として利用）に関する意見、地域住民が中心となってまちのコンシェルジュのような関わり方に関する意見、アンケート調査により子どもたちのニーズを把握することが重要とする意見等が挙げられました。

検討テーマ③：地域でつくるこれからの小金原【地域運営組織のあり方を考えよう】

まちづくり活動に欠かせない担い手・活動拠点、これからの公共施設の運営のあり方について考える

これからの公共施設（学校や市民センター）の運営のあり方は＿＿＿＿＿＿＿＿

どこで（活動拠点）

- 小学校
- 小学校
- 小中学校
- 中学校で
- 学校（早朝・放課後）
- 小中学校校庭
- 体育館
- 小中学校の教室
- 学校のスペース全体（もし廃校になったら）
- 学校の校庭
- 小学校施設空教室の使い方
- 小金原市民センター
- 小金原市民センター
- 市民センター
- 図書館
- 公園
- 支所２Fや自治会館
- 自治会館など
- 旧小金原文庫書
- テラスモールで

誰が（主体・担い手）

- 地域住民
- 地域住民（高校生～）
- 地域住民 大学生
- 地域住民（多世代・世帯）
- 障害の経験者が
- 中学生に
- NPO
- 地域ボランティア
- 指定管理者+地域住民 保護者・大学生など
- 指定管理者+地域住民
- 運営・調整は地域で指定管理者
- 学生と地域住民が一緒に
- 地域の外の人たち（活性化）
- 地域の商業施設が主体となり
- 高齢者登録者
- 高齢者や子育て中（親子）や若者
- 学生が
- 地域の大人たち
- 地域の高齢者主体学生世代が担い手 ボランティアではなく、賃金貰う
- 働く人に
- 起業する人
- グループで畑仕事 1人はつらい
- 芸術家のたまご
- 国際交流の場

どのように（関わり方）

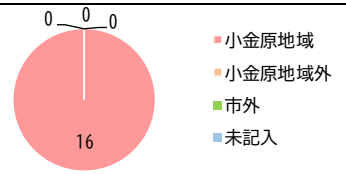
- 放課後サポート見守り
- 部活動支援
- 校庭遊び見守り＋居場所　運営（学習サポートも）
- 囲碁・将棋ボードゲーム等楽しむ
- 習字教室
- 小・中学生と宿題・勉強をする
- 学習支援
- 子どもの遊び相手
- 遊びの場提供
- 子ども向けの手芸・料理教室
- ボール遊び（サッカー・野球）
- 児童館運営
- 魚釣り講習
- 経験談を話す相談
- どんな仕事があるか 働くってどういうこと？
- ボランティア活動 体験活動
- 労働 働く時の知識
- 食を共にするイベント
- 地域のコミュニティの場とする
- 交流の場
- 子ども相談室
- 相談する大人
- まちのコンシェルジュ
- 何がしたいかアンケート（学校）
- 放課後にゲームセンターやカフェで過ごす
- ワンコイン500円で図書館とドリンク、庭で散策スペースを作る
- オフィスとして貸出
- 畑・田んぼをつくる
- 空教室等でアトリエとしての貸出
- アトリエ
- 貸会議室とする
- 談話室も設置する
- 市民センターにフリースペース 自習室 PC室　併用
- 多文化社会の案内
- 公園の有効活用 ドッグランとか
- 地域で育てた食品や物を販売し、他市他県からの訪問を増やし小金原を反映させる

参加者アンケート回答結果（回答者16名）

Q0

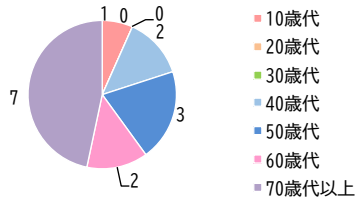
●お住まいの地域

小金原地域	16
小金原地域外	0
市外	0
未記入	0



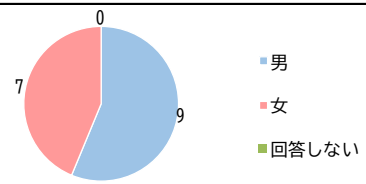
●年齢

10歳代	1
20歳代	0
30歳代	0
40歳代	2
50歳代	3
60歳代	2
70歳代以上	7



●性別

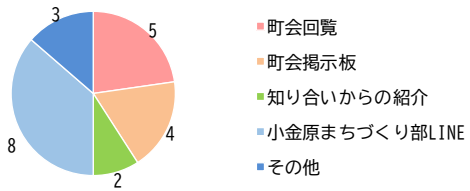
男	9
女	7
回答しない	0



Q1

●何を見てワークショップを知ったか　※複数回答あり

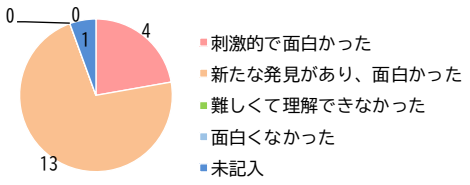
町会回覧	5
町会掲示板	4
知り合いからの紹介	2
小金原まちづくり部LINE	8
その他	3



Q2

●本日のワークショップの感想について　※複数回答あり

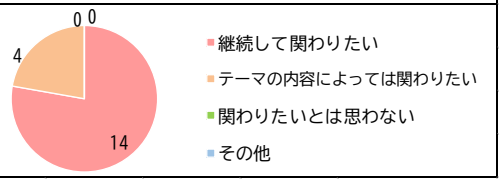
刺激的で面白かった	4
新たな発見があり、面白かった	13
難しくて理解できなかった	0
面白くなかった	0
未記入	1



Q3

●今後も公共施設マネジメントワークショップに継続的に関わりたいか　※複数回答あり

継続して関わりたい	14
テーマの内容によっては関わりたい	4
関わりたいとは思わない	0
その他	0



Q4. ●今後の展開等に関する意見

- ■ 子育て世代の方を多く参加させる企画が欲しい。
- ■ 何度もワークショップをしているが、実際にどのようにここでの意見が反映されていくのかを見える化していただきたいです。
- ■ 町会や学校など、誰でもこのようなワークショップがあることを知ることができるように広報をお願いします。
- ■ ビジョンブック作成の過程を適時公開してもらえたら嬉しいです。いつもありがとうございます。
- ■ 発表された事が現実化するように。
- ■ ZOOMのウェビナー方式など、聴くだけでも参加する方法があると、もっと関心もってもらえるかと思いました。
- ■ 一歩でも二歩でも前進して欲しい！

Q2. ●本日のワークショップの感想について

- ■ 若い人の意見が新鮮だった。
- ■ 私よりも知識のある方と交流できたので、とても貴重な経験になりました。
- ■ 三つのテーマを話し合えて、良かったです。
  今まで出ていたテーマ・課題と重なったものも多いので、具体的に前に進んでいってほしいと思いました。
- ■ 様々な方の意見が聞かれて勉強になった。
- ■ 意見を言うだけで付箋に書けなかった。
- ■ 小金原について知らなかったことを知れたり、課題を共有できたりしてよかったです。
  普段は地域の人と話す機会が少ないので交流できたのもよかったです。
- ■ 世代の違う人の意見が聞けてよかったです。